

# 四季

2012.5.1

vol. **22**  
S h i k i

## トピックス

- ・『整形外科とがん』開催
- ・第6回 三河PET研究会開催



P2

トピックス

『整形外科とがん』開催

P3

トピックス

第6回 三河PET研究会開催

新任医師紹介

橋本先生着任・高砂子先生着任

P4.5

紙上クリニック

ヘリコバクターピロリ菌について

P6.7

平成23年度 光生会病院 事業報告

P8

総合健診センター 健診車リニューアル

P9

平成23年度 先端画像センター 事業報告

P10

平成23年度 赤岩病院 事業報告

P11

平成23年度 福祉部門 事業報告



## 公開講座

# 『整形外科とがん』開催

in 豊橋創造大学

1月21日の土曜日に豊橋創造大学にて、豊橋創造大学 特定研修施設連携講座として公開講座『整形外科とがん』と題し、光生会病院 副院長 米川 正洋 先生が講演致しました。当日は、約220人の満席となり、会場から質問が出るなど、大盛況にて終了致しました。ご参加頂いた皆様方にはお礼申し上げます。ありがとうございました。また、今後とも講演・セミナー等を開催した際には奮って御参加下さいますようお願い致します。



光生会病院 副院長  
第一整形外科部長  
**米川 正洋**

### 米川 正洋 副院長 紹介

#### 【略歴】

平成 2 年 福井医科大学医学部医学科卒業  
平成 3 年 一宮市立市民病院  
平成 6 年 県立愛知病院  
平成 9 年 米田病院  
平成10年 名古屋大学医学部付属病院  
平成12年 県立愛知病院  
(平成17年 愛知県がんセンター愛知病院に名称変更)  
平成18年 愛知県がんセンター愛知病院 整形外科部長就任  
平成19年 光生会病院 第1整形外科部長就任  
平成23年 光生会病院 副院長就任

#### 【所属学会・認定等】

医学博士  
日本整形外科学会 専門医  
日本整形外科学会 脊椎脊髄病医  
認定運動器リハビリテーション医  
認定リウマチ医

#### 【専門分野】

骨軟部腫瘍

### ご挨拶

骨軟部腫瘍を専門的に診療する整形外科医は少なく、愛知県内では、大学病院とがんセンターくらいしかありません。

私は以前岡崎のがんセンターに勤めていましたが、豊橋を含む東三河地域の方も数多く紹介されました。患者様方は遠方のため通院や入院にかなり不自由されていたと思います。最期を自宅近くで迎えたいと希望された方がいて紹介状を書きましたが、どこも引き受けてもらえないこともありました。悪性腫瘍の治療には集学的治療が必要とされ、大掛かりな手術や放射線治療など当院では十分できないこともあります。骨軟部腫瘍診療の大部分を占める良悪性診断と良性腫瘍の治療、悪性腫瘍治療後の定期検診、一部の化学療法、緩和ケア、最期の看取り等はできると思っています。もとより微力ではありますがこれらを自分の職務として専心努力する所存ですのでよろしくお願い致します。



## 第6回

# 三河PET 研究会開催

3月3日の土曜日にホテルアソシア豊橋にて第6回三河PET研究会を開催致しました。

各地の放射線診療・放射線治療を専門とする医師や診療放射線技師などを中心に多数の専門家が参加し、下記内容について盛んに質疑応答が行われました。今回も内容に富んだ素晴らしい研究会となりました。

### 今回の研究会内容

#### “原発事故に伴う環境汚染経緯と福島県内での除染への取り組み”

株式会社 日本環境調査研究所 事業企画部 茂木 道教 先生

#### “すべての癌治療はPET/CTに通ず — 癌患者モニタリングの最強ツール — ”

武田病院画像診断センター センター長 林田 孝平 先生

#### “名古屋市が開始する陽子線治療”

名古屋市立大学 大学院 医学研究科・医学部 放射線科教授 芝本 雄太 先生

## 新任医師紹介

医療法人 光生会に新たに着任しました医師を紹介させていただきます。

この度、神奈川県東海大学医学部附属病院より先端画像センターに赴任しました橋本毅(はしもと たけし)と申します。これまでにIVR(Interventional Radiology)という、カテーテルと呼ばれる細い管や、針などを用いて行う低侵襲な治療法を中心に、CTやMRIなどの診断を含む画像診断学一般に携わってきました。今後はこの経験を生かし、皆様の健康維持・増進にお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



光生会病院 放射線科  
橋本 毅

### 【略歴】

2000年3月 川崎医科大学医学部医学科卒業  
2000年5月 東海大学医学部附属病院、付属八王子病院にて研修  
2005年4月 東海大学医学部 画像診断学 助手  
2007年4月 平塚市民病院 放射線科 出向(医長)  
2009年4月 東海大学医学部 画像診断学 助教  
2012年4月 光生会病院

### 【資格等】

日本医学放射線科学会放射線診断専門医  
日本インターベンショナル学会専門医・教育委員  
Cardiovascular and Interventional Radiological Society of Europe Member,

### 【賞罰】

第12回門脈圧亢進症学会総会 会長賞  
Society Of Interventional Radiology(SIR) 2010 Poster Award  
第70回日本医学放射線科学会総会 Silver Medal

### 赤岩病院 内科 高砂子 由佳子

平成23年11月より、赤岩病院に就任させていただいている高砂子 由佳子と申します。主に回復期リハビリテーション病棟で働かせていただいております。回復期リハビリテーション病棟は平成23年9月開設ということで日はまだ浅いですが、大変熱心で思いやりのあるスタッフに囲まれて、より充実した病棟を目指していきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。



# ヘリコバクター ピロリ菌 について



光生会病院 一般内科部長

浅野 正裕

医学博士

## 1 ヘリコバクターピロリ菌とは何？

胃癌は全世界の部位別癌死亡の第2位を占めています。我が国では毎年約10万人が新たに胃癌と診断され、約5万人が胃癌で死亡されています。

**ピロリ菌は全世界人口の約半数が保有**しているといわれていますが、ピロリ菌と胃炎や消化性潰瘍などの上部消化管疾患との関連が明らかとなり、更に**ピロリ菌の除菌により消化性潰瘍の再発が明らかに抑制される**ことが支持されました。

ピロリ菌感染と胃癌の発症をみましても胃癌の発症は感染者のみだったという結果が報告され、**ピロリ菌の除菌には、胃癌予防効果がある**ことが、より確実になり注目を浴びるようになりました。ピロリ菌は全ての人の胃にいるわけではありません。ピロリ菌は経口感染が主な経路と考えられています。しかし、実際のところは詳しくわかりません。わが国におけるピロリ菌の感染率は約50%と非常に高率であり、6000万人ともいわれる数の感染者が存在しています。わが国では戦後の生活環境衛生の整備により30歳代以下の人は感染率が低いですが、50歳代以上では70～80%の人がピロリ菌に感染しています。しかし、衛生状態が改善された今日、若い世代の感染率は急速に低下しています。

## 2 ピロリ菌が感染するとどういう症状がおきますか？

ピロリ菌に感染すると必ず潰瘍になるわけではありません。ピロリ菌に感染した人はほとんどの人に胃炎が起こります。除菌しない限り、ピロリ菌は胃の中に住み続け、慢性的に炎症が続きます（慢性胃炎）。慢性胃炎では、胃の粘膜を防御する力が弱まり、ストレスや塩分の多い食事、発癌物質などの攻撃を受けやすい無防備な状態となります。つまり、**ピロリ菌は胃、十二指腸潰瘍、胃癌を起こしやすい下地を作ってしまう**わけです。しかし、頻度的には潰瘍や胃癌を発生せずに慢性胃炎の状態で一生を終える人がほとんどです。ピロリ菌全感染者のうち、胃、十二指腸潰瘍を発症するのは約2～3%、胃癌に至るのは約0.4%と推測されています。しかし、胃潰瘍や十二指腸潰瘍の人のうち、約80～95%がピロリ菌に感染しており、ピロリ菌は潰瘍の原因として大きな比重を占めています。また、胃癌の患者さんはピロリ菌の感染率が高く、胃癌の発生にピロリ菌が関わっているとされます。

## 3 胃癌以外の疾患には何がありますか？

胃粘膜の慢性炎症を背景として、萎縮性胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃癌、胃MALTリンパ腫などのさまざまな**上部消化管疾患の併発**を引き起こします。その他の疾患として、鉄欠乏性貧血、慢性蕁麻疹といった消化管以外の疾患との関連性も指摘されています。

## 4 検査方法

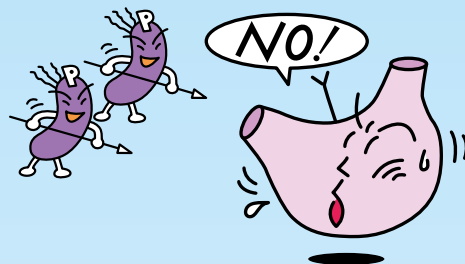
内視鏡を使う検査と使わない検査があります。

### i 内視鏡による生検組織を必要とする検査法

培養法 鏡検法 迅速ウレアーゼ試験

### ii 内視鏡による生検組織を必要としない検査法

尿素呼気試験 抗体／抗原測定法



## 5 治療法

ピロリ菌に感染した人の中で除菌治療の対象となる保険適用されている疾患は、胃潰瘍または十二指腸潰瘍です。胃、十二指腸潰瘍は再発を繰り返す病気で、抗潰瘍薬を長期にわたって飲み続けなければなりません。が、**ピロリ菌を除菌すると再発が著しく減少する**ことが報告されています。日本では2000年11月から**除菌治療**が行われております。1年間に再発する人の割合を見てみると、何も治療しない場合の再発率は72%、維持治療をした場合は25%、**除菌に成功した場合の6～12カ月の再発率は2%**といわれています。

治療法として除菌治療の第1選択薬は、胃酸の分泌を抑える薬、プロトンポンプ阻害薬(PPI)と2種類の抗生物質(アモキシシリン+クラリスロマイシン)を朝、夕食後1週間服用します。3剤併用療法を第1選択とします。

## 6 治療効果判定は？

除菌判定のための検査は、除菌治療または潰瘍治療終了した後4週以上経過してから行います。尿素呼気試験を含むことが好ましいとされます。

抗体測定を実施する場合は、除菌終了後6ヶ月以上経過が必要ですのでスクリーニングには有用ですが、除菌判定には不適当です。

**除菌治療の成功率は約80～90%で、必ず成功するわけではありません。**10人中1,2人は除菌に失敗することがあります。

除菌に失敗した場合、二次除菌か、維持療法を行う必要があります。2007年8月より二次除菌療法が承認されました。二次除菌では、クラリスロマイシンをメトロニダゾールに代えた3剤併用療法が望ましいとされました。二次除菌は1回のみ認められています。

ですから、三次除菌以降については保険適応外です。

ピロリ菌除菌後に陰性状態が持続していると、**胃潰瘍、十二指腸潰瘍ともに再発はほとんどない**と考えられています。しかし、除菌成功後も再発防止は完全なものではなく、潰瘍の再発や胃癌などが発見される事があるため、1～2年に1回は経過観察のために通院することをお勧めします。

## 7 ピロリ菌感染症の予防法は？

感染は免疫能力が不完全な幼少期に起こり、成人は感染する機会はほとんどないと考えられています。小児は胃酸分泌や胃の粘膜の防御機能が未熟であるためだと考えられているからです。すなわち、ピロリ菌の感染は主に小児期に成立するため、小児期のピロリ菌感染予防が大切です。糞-口感染、口-口感染などの感染経路が考えられており、**排便後の手指の洗浄**や、親がピロリ菌に感染している家庭では咀嚼した食べ物を**乳幼児に口移しで与えない**などの注意が必要だと思われます。

最後に、除菌治療後に日常生活で注意することは、除菌治療後に、少数の患者さんに逆流性食道炎(約10%)や胃、十二指腸潰瘍にただれが発生することがあると言われていますが、いずれも軽症で治療が必要となることはまれです。除菌により、胃酸の分泌が改善したことによるのではないかと考えられています。また、お腹の調子が良くなって食事がよく食べられるため、肥満やコレステロール上昇など、生活習慣病が出現する場合があります。

健康な生活を送るため、生活習慣には気を付けて下さい。

# 平成23年度 光生会病院 事業報告

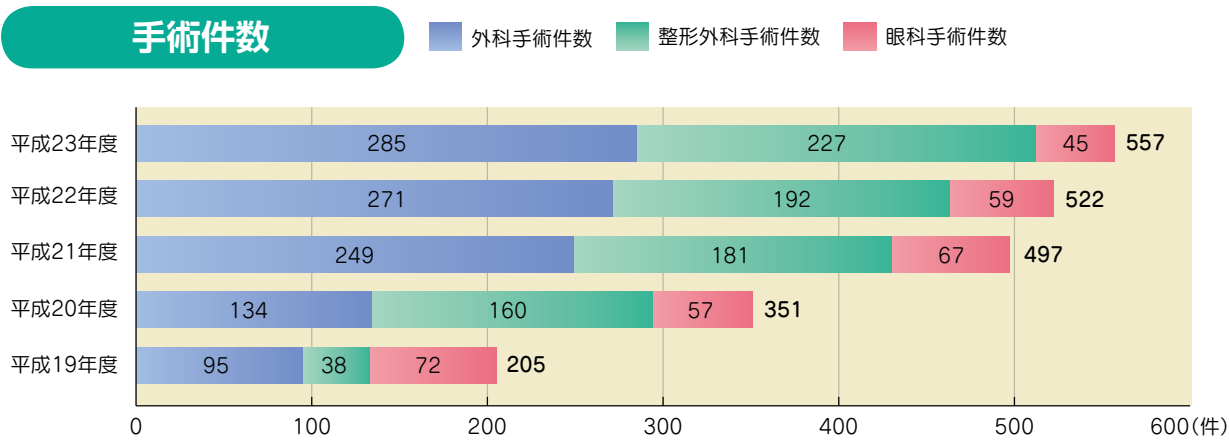
光生会病院では地域の皆様が安心して過ごして頂けるよう経験豊富なスタッフと最新機器をそろえ、多種多様な手術および各種検査を行っております。さらに、平成24年3月に7:1入院基本料を取得しました。

また救急車も積極的に受入れております。そのため、手術件数・各種検査数・救急車受入れ台数は年々増加しております。

今後も急性期病院として地域医療に貢献できるよう、さらなる改革を進め、医療技術・サービス向上に努めていきたいと考えております。



光生会病院 院長  
金子 哲也



手術内容

【主な手術】

外科

胃がん、肝がん、大腸がん、食道がん、肺がん、膵がん、乳がん、胆石症、鼠径ヘルニア、急性虫垂炎 他

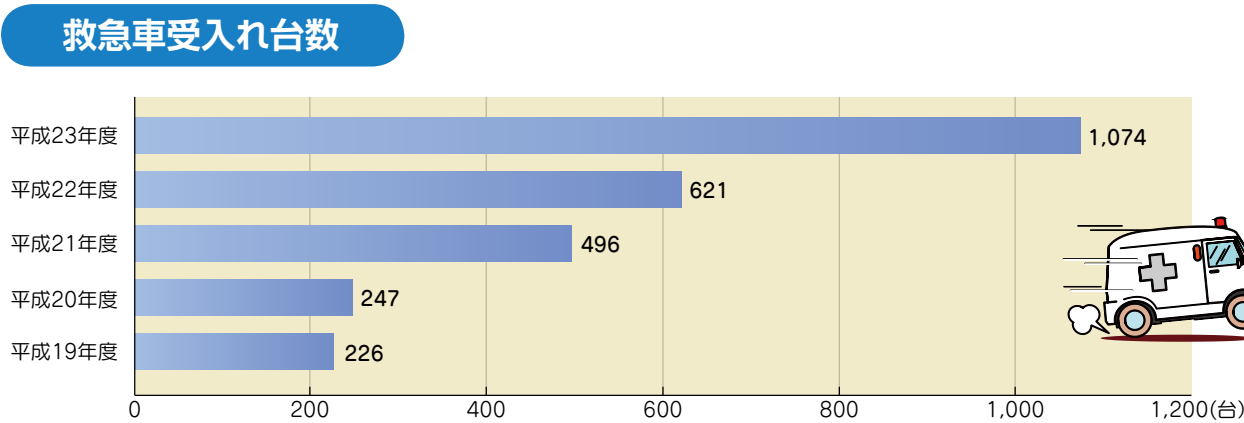
整形外科

骨接合術、人工関節置換術、人工骨頭挿入術、骨軟部腫瘍切除術 他

眼科

白内障、翼状片手術、眼瞼下垂手術、眼窩内腫瘍摘出術 他

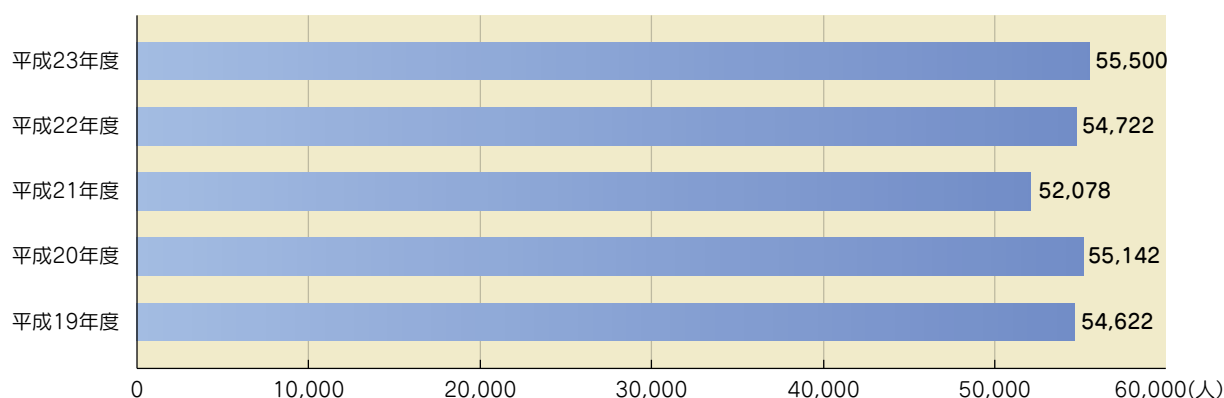
経験豊富なスタッフが最新機器をそろえ、多種多様な手術を実施しております。



地域の皆様が安心して暮らせるよう、積極的に救急車の受入れをしております。

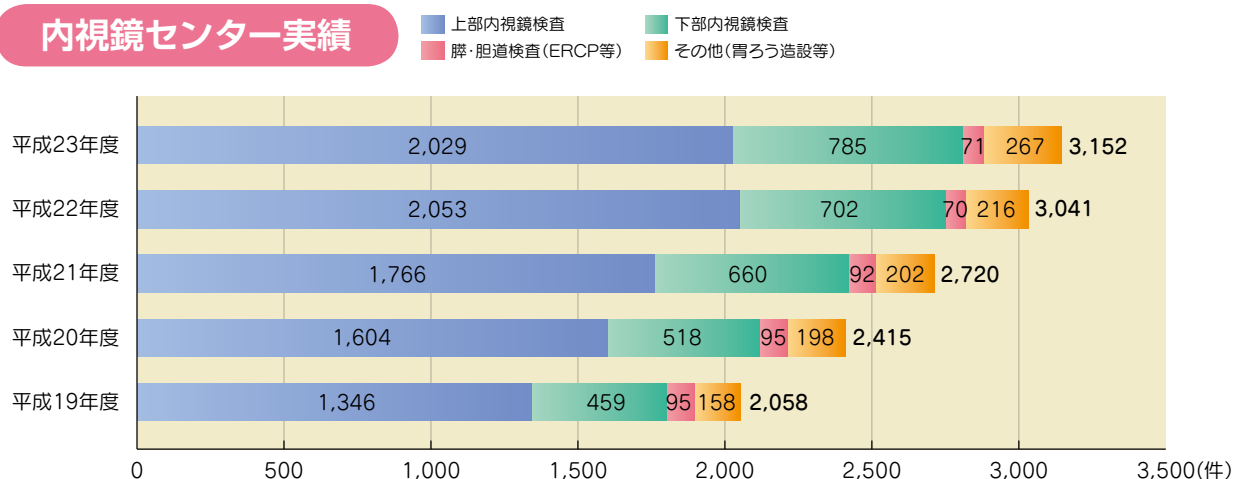


## 総合健診センター受診者数推移



最新の検査機器を導入し、疾病の早期発見に努め生活習慣病の予防を推進しています。

## 内視鏡センター実績



経験豊富なスタッフが最新機器を使用し、精度の高い検査を実施しております。

## 本年度事業計画

- DPC 4月開始
- 託児所開設予定
- 外来棟増築着工予定
- リハビリ設備の充実
- 外来化学療法の実施予定
- 更なるIT化



● 光生会病院

〒440-0045 豊橋市吾妻町137 TEL.(0532)61-3166 FAX.(0532)63-5407 地域医療連携室 / TEL.(0532)61-3213 FAX.(0532)62-6770

# 総合健診センター 健診車リニューアル

医療法人 光生会 総合健診センターは来季の出張健診業務改善にむけて、健診車のリニューアルを行ないました。  
今回対象としたのは、胸部X線車と胃部X線車で装置の更新と整備調整をしました。  
なお、今回更新の両装置は被ばく線量に考慮した最新型で低被ばくで良質の検査が可能となりました。

Renewal

## ① 胸部用FPD（フラットパネルディテクター）

今回の採用されたFPDはコニカメディカル社製の最新型FPDで

- ① 少ないX線量(低被ばく)
- ② 細かな部分をわかりやすく表示(高鮮鋭度高画質)することができる。

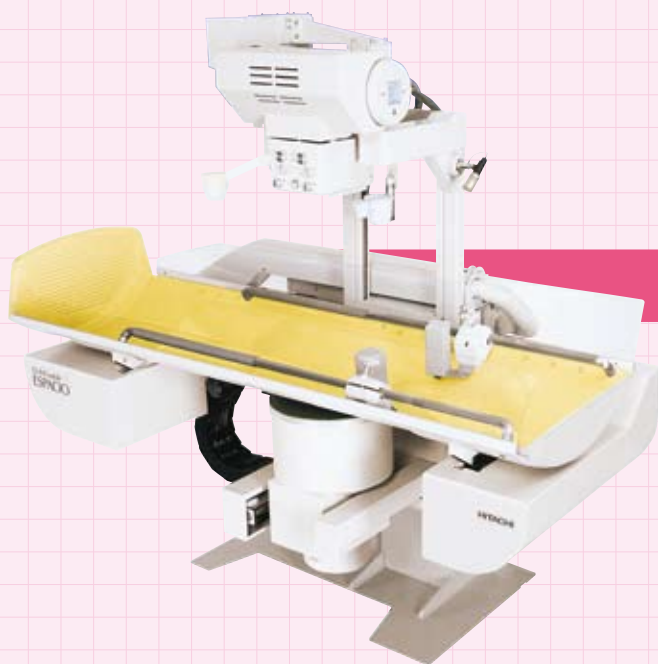
また、院内設置型として評価されている同装置の車載タイプとしては全国に先駆けての採用となり、健診先での胸部疾患の早期発見にその威力が期待されます。



Renewal

## ② 胃部X線TV装置

車載用X-TVは日立製作所製の最新型、低被ばく線量、高画質のIIタイプのDR(デジタルラジオグラフィ)装置を採用しました。



## 社団法人 日本消化器がん検診学会(JSGCS)認定



専門的な知識を有するスタッフも充実しております。

学会

認定医2名(内1名非常勤) 他所属医2名  
認定技師2名

NPO

試験合格3名(技師)

H24.1.1現在



### ● 総合健診センター

〒440-0045 豊橋市吾妻町137 フリーダイヤル.0120-61-3036 TEL.(0532)61-3000 FAX.(0532)61-2962 メールアドレス kenshin@koseikai-hp.or.jp



# 平成23年度 先端画像センター 事業報告

先端画像センターでは東三河で初めてPET-CTを導入いたしました。PET-CTは癌の良性・悪性診断や、転移の発見に優れているため、豊橋市民病院を中心に多くの医療機関から癌診断のための検査依頼を受けております。また、PET-CTは他の癌検診では見つけれられないような癌の早期発見にも有効なため、多くの方々にご利用いただいております。ニーズに合わせた健診コースをご用意しておりますので、お気軽にお問い合わせください。



先端画像センター長  
放射線科部長  
仙田 宏平

## PET検査の特徴

### ① 良・悪性腫瘍の鑑別診断

腫瘍が良性と診断できれば、以後の過剰な検査を回避できる。

### ② 悪性腫瘍の早期診断

分化度が低く、増殖性が高い悪性腫瘍ほど早期診断ができる。

### ③ 全身の転移巣の検出：病期・進展程度の判定

全身のリンパ節、骨などへの転移が高い検出能で診断できる。

### ④ 悪性腫瘍の治療効果判定と再発腫瘍の早期発見

腫瘍サイズが縮小する前に、腫瘍の活動性低下を判定できる。  
治療後の残存病変に影響されないで、再発腫瘍を検出できる。

### ⑤ 安全な全身検査

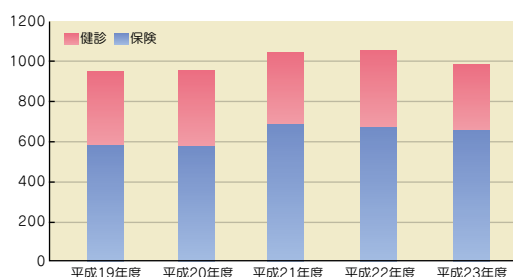
苦痛・侵襲と放射線被ばくが少なく、数時間以内に終了する全身検査であるため、全身の総合的ながん健診に有用である。

## PET健診で見つかった癌の種類

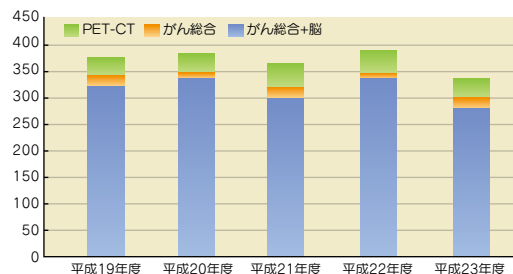
大腸癌、前立腺癌、甲状腺癌、悪性リンパ腫、食道癌、肺癌、胃癌、胆のう癌、乳癌、子宮癌、膀胱癌、肝癌、肝内胆管癌、膵癌、腎癌、精嚢癌

多くの種類の癌が発見されており、今までの癌検診では見つけれなかった癌も多く発見されています。PETによる癌検診は部位、大きさに関わらず癌が存在していることによって発見することができます。

## 利用者数(保険診療検査と健康診断の割合)

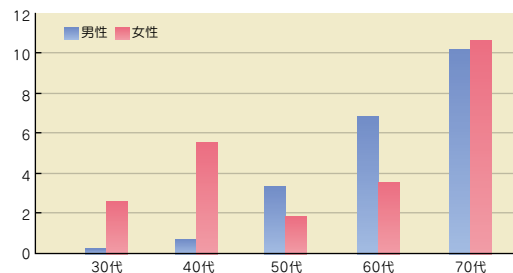


## 健診コースの割合



- PET-CT** PETとCTを組み合わせた簡単なコース
- がん総合** PET、CT、超音波検査、MRI検査に人間ドック的な内容を加えたコース
- がん総合+脳** がん総合に脳ドックを加えたコース (早期の認知症発見可能)

## 癌の発見率



PETを使用しない癌検診の発見率(0.2%以下)と比べ、高確率で発見できています。

## ● 先端画像センター(PETセンター)

〒440-0045 豊橋市吾妻町137 TEL.(0532)62-2262 FAX.(0532)62-2140 メールアドレス pet@koseikai-hp.or.jp

# 平成23年度 赤岩病院 事業報告

赤岩病院は、医療療養病棟、介護療養病棟に加え、平成23年9月より新たに回復期病棟を新設しました。どの病棟も年間を通して満床に近い状態です。延患者数は年度によって介護から医療へ病床数が変動しています。(※下記)これは医療区分の高い重症な患者様を積極的に引き受け、治療、リハビリテーションに力を入れている為です。患者様、ご家族のニーズに出来る限り応えられるよう、努めております。

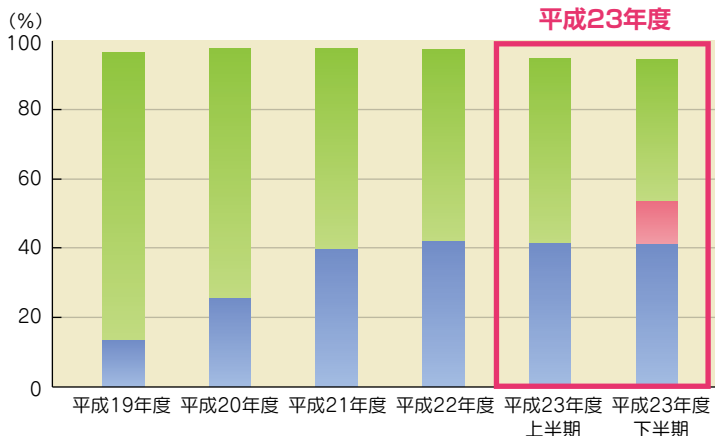
※平成20年6月 59床(介護→医療)  
平成21年6月 60床(介護→医療)



赤岩病院 院長  
市川 雅祥

## 平成23年度 事業報告

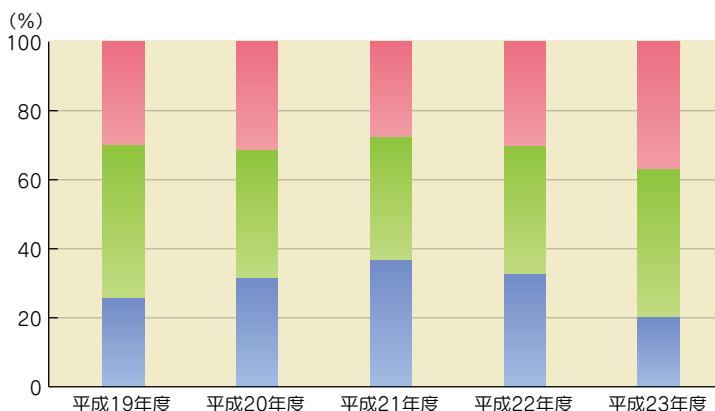
### 病棟利用率



■ 介護病棟  
■ 回復期病棟 (平成23年9月開棟)  
■ 医療病棟

平成23年度は9月に回復期病棟を開設しました。回復期病棟では入院基準により対象患者様が限定されます。そのため平成23年度に関しては、当面の間ベッド数空床状態が続き、例年と比較して、1日平均患者数は減少しました。昨今では、回復期病棟も満床に近い状態であり、1日平均患者数も徐々に増加している状態です。

### 医療区分割合



■ 医療区分3  
■ 医療区分2  
■ 医療区分1

【医療区分3】  
医療の必要性

高

【医療区分1】  
医療の必要性

低

### 回復期リハビリテーション病棟 開棟

回復期リハビリテーションとは、脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の急性期治療を終えた患者様に対し、ご自宅や社会に戻ることを目標として、機能訓練・日常生活動作訓練を早期かつ集中的に行うことです。

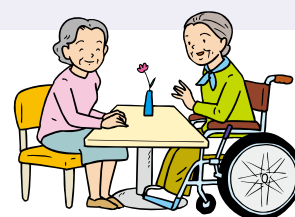
# 平成23年度 福祉部門 事業報告

平成23年度福祉部門の通所サービス事業について報告いたします。赤岩荘通所リハは22年度驚異的な利用数の伸びで今年度は大規模Ⅰの事業所となり、さらに今年度の実績から24年度は大規模Ⅱ事業所となります。若草デイサービスは前年の利用者減を今年度は21年度の数字まで回復いたしました。エバグリーンデイサービスは安定した利用で微増しております。地域包括支援センターの相談や予防プランも多くの方に利用されております。

今後も福祉部は地域と密着し地域の方のニーズを反映しながら心のこもった質の高いサービスを目指し取り組んでまいります。

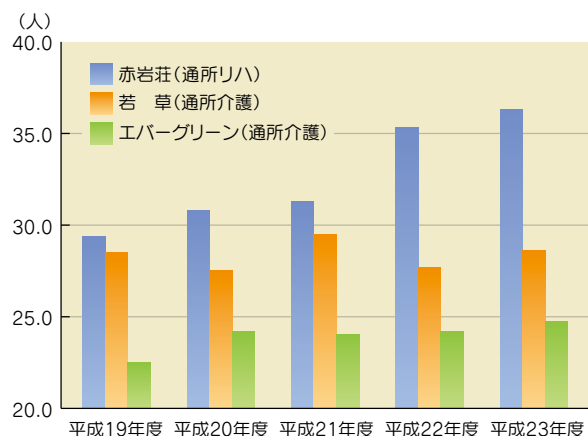


赤岩荘 施設長  
渡辺 晃祥

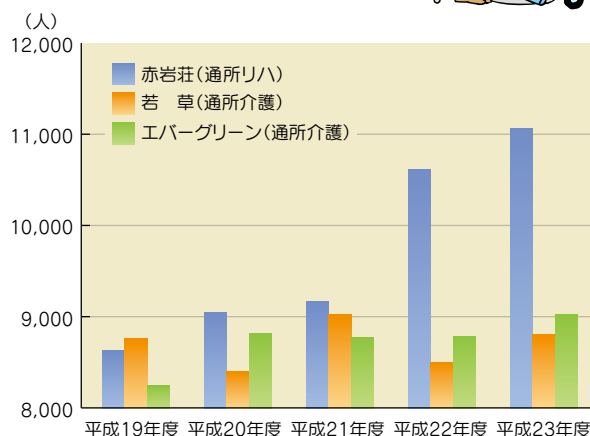


## 福祉部門年度別比較（通所）

### 1日平均利用者数

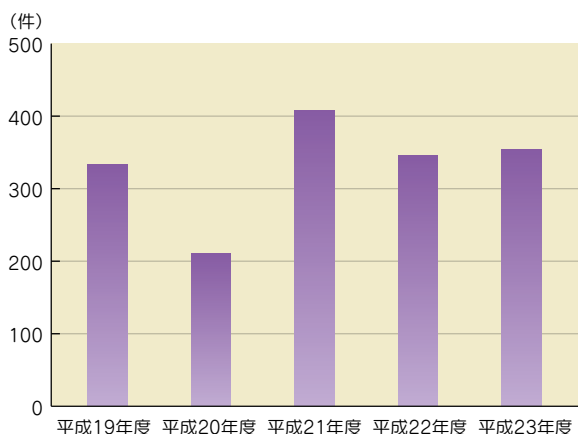


### 利用延べ人数合計

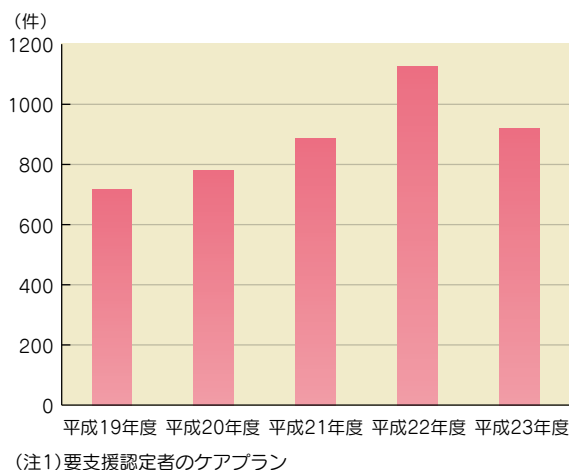


## 地域包括支援センター 事業実績

### 総合相談件数



### 介護予防プラン作成件数(注1)



● 介護老人保健施設 赤岩荘  
TEL.(0532)66-1123

● デイサービス／グループホーム エバグリーン  
TEL.(0532)62-4434

● デイサービスセンター若草  
TEL.(0532)61-8066





みなさまの輝くいのち、守ります。

## 年に1度は健診を

～いつもと変わらない

何気ない日常が1日でも長く続くように。～

健診に関するご質問・お問合せは

総合健診センター

〒440-0045 豊橋市吾妻町137 フリーダイヤル.0120-61-3036

TEL.(0532)61-3000 FAX.(0532)61-2962 メールアドレス [kenshin@kouseikai-hp.or.jp](mailto:kenshin@kouseikai-hp.or.jp)



## PET-CT検査によるがんの 早期発見を

～家族のために、自分のために。～

PET-CTに関するご質問・お問合せは

先端画像センター(PETセンター)

〒440-0045 豊橋市吾妻町137

TEL.(0532)62-2262 FAX.(0532)62-2140 メールアドレス [pet@kouseikai-hp.or.jp](mailto:pet@kouseikai-hp.or.jp)



## 赤岩荘地域包括支援センターからの お知らせ

～みんなで楽しく健康維持しませんか？

みんながあなたの参加を待っています。～

**若返り教室** ①脳の若返り教室

平成24年6月22日(金)午後1時30分～3時／東陽地区市民館 和室

②体操で若返り教室

平成24年7月20日(金)午後1時30分～3時／東陽地区市民館 和室

③お口から若返り教室

平成24年8月30日(木)午後1時30分～3時／東陽地区市民館 和室

## 赤岩荘地域交流センターからのお知らせ

**脳トレ教室** 毎週金曜日 午後1時～3時

**将棋・囲碁クラブ** 毎週木曜日 午後1時～4時

**写経クラブ** 毎月第2第4月曜日 午後1時30分～3時

※概ね65歳以上の方向けに各テーマの内容で若返りを図れる様に講座を開催しています。

※全て参加無料です。(写経クラブのみ材料費がかかります)

参加ご希望の方はこちらまでご連絡ください。

赤岩荘地域包括支援センター

〒440-0021 豊橋市多米町字大門10

TEL.(0532)66-1262 FAX.(0532)66-1126

メールアドレス [akaiwaso-houkatsu@kouseikai-hp.or.jp](mailto:akaiwaso-houkatsu@kouseikai-hp.or.jp)



### その他各種出前講座

地域の自治会、民生児童協議会、老人クラブ等の団体やグループへ介護・福祉・保健等の講座を開催しています。

随時高齢者の  
相談を承ります。

いつでも介護や健康維持の相談をして下さい。お越しいただいてもいいですし、お電話でも構いません。訪問も致します。もちろん相談無料です。